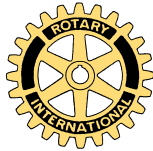
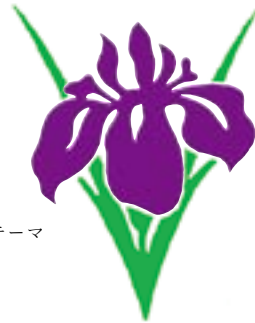


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2010～2011年度 国際ロータリー Ray Klinginsmith (レイ・クリンギンズミス) 会長テーマ

Building Communities Bridging Continents 地域を育み、大陸をつなぐ

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 太田 宗一郎
幹事 杉浦 文雄
会報委員長 小川 耕示

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2692回例会プログラム

[当年度=11回目；当月=1週目]

2010年（平成22年）10月4日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. 西三河分区インターシティ・
ミーティングPR (西尾 RC)
……^{たなか}田中 ^{まさのり}正規 IM 実行委員長
^{とりやま}鳥山 ^{きんじ}欽示 IM 実行副委員長
10. 退会会員挨拶……^{わたなべ}渡部 ^{まさゆき}雅之 会員
11. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
12. 幹事報告
13. 出席報告
14. 委員会報告
15. ニコニコボックス報告
16. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(10/11) ……休 会 (法定休日)
(10/18) ……職場例会 (職業奉仕委員会)
12:30～岡崎信用金庫本店並びに資料館

13:00 17. 本日のプログラム

卓話 「音楽さまさま」
講師 声楽家・コールロータリー指揮者
加藤 典子 様
(紹介者 橘 典子 会員)

18. 謝 辞
19. 点 鐘……〈会 長〉
20. 閉会宣言

13:30 21. 散 会

ビ ジ タ ー

東知多 RC 加藤 知成 様
西尾 RC 田中 正規 様
" 鳥山 欽示 様

ゲ ス ト

青少年交換学生 ステファニー 様

出 席

会員総数 93名 出席免除 26名
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名
欠席 9名 出席率 89.53%
前々回 (9/13) の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 地区ガバナーより新会員推薦バッチがきておりますのでお渡しします。池田憲司会員、橋本恭典会員おねがいします。
2) 10月8日より WCS の為タイの方へ植樹に行つてまいります。

幹 事 報 告

- 1) 次週10月11日は法定休日にて休会になります。よろしくお願ひ致します。次々週10月18日は職場例会です。バスに乗られる方は11時出発です。お車の方は地図がメールボックスに入れてあります。

会長あいさつ

版画の基礎知識

太田宗一郎



私はよく美術館や画廊に絵画鑑賞に参りますが、画家（作家）は油絵や日本画だけを描いているのではなく、版画を製作している画家が非常に多いことがわかります。画家にとって版画は高額でないため販売しやすく、生活の糧を得やすいこと、

又多くの絵画のコレクターにとってもお好みの画家の絵（版画）を楽しむことが出来やすいことがあげられます。そして画家にとっては表現の方法の研究にも使われております。

版画は原版を作成し、その原版をある程度の枚数でプリント致します。作家によって枚数はまちまちであります。有名な作家ほど枚数が多いのが一般的です。版画用として製作した原版からプリントする作品は多くても100枚程度までといわれております。同じ図柄で何枚もありますので版画は複数芸術ともいわれております。

版画にはいろいろな版がありますが、原版の作り方によって主に凸版・凹版・平版・孔版の4種類に分かれます。凸版には木版画、リノカット等があります。凹版は主に銅版画があげられます。平版はリトグラフといわれるものがあります。孔版はシルクスクリーン、ガリ版等があります。

版種によってそれぞれその特徴があります。作家によって出来上がりはかなり違いますが、主な版種の特徴は、凹版の銅版画は原版は銅板を使います。プリントするときには圧力を加えますので、原版の形のプレートマークがつきます。又、インクが盛り上がっていることが多いのが特徴です。孔版はプレートマークはありませんが、インクは盛り上がっていることが多いです。リトグラフは大理石やジンク板などを使います。筆やクレヨン等で書いたような滑らかな線が特徴ですが、インクの盛り上がりは少ないです。むしろほとんど盛り上がっていないことの方が多いです。凸版は浮世絵版画や小学校で作った木版画が代表されるもので、皆様よくご存知のことと思います。

この原版の特長によって作品のイメージや画家の意図しているところが表現できたり出来なかつたり致します。画家によっては銅版画やリトグラフやいろいろな版種を使い分けて用いたりする画家もいます。

版画の作品には一般的には、作品の下に画家のサインと分数の数字やアルファベットが書いてありますが、この分数の数字は作品の発行部数とその通し番号でありアルファベットは画家の保存用等のものを表します。この番号が若いからといって必ずしも早く摺った作品とはいえません。

画家の保存用等は一般的には発行部数の1割から2割といわれておりますが画家によって差があります。

友達などに版画を買いだいたいからいいものかどうか見てほしいといわれる事が有りますが、作品の良し悪しは、作品は買う本人が気に入るか気に入らないかであって、気に入ればいいのであります。いくら私が気に入っても買う人が気に入らなければ何の価値もありませんので、私は冷たいようですがあなたが気に入ればそれでいいのではありませんか。と話しておりますが、作品を購入するに当たっては版画についての基礎知識を知っておくとオリジナルの作品なのか、復刻版画なのか、あるいは複製版画なのかわかりますので、変なものを買わなくてすむことがあります。私は版画を買われる時には、オリジナルの作品を手に入れる事をお勧め致します。

傘寿・喜寿のお祝い



太田 保 会員・堀 正剛 会員

銀婚式のお祝い



横山宜幸 会員

お 祝 い

10月の会員の誕生日…坂茂、太田保、野村重彦、堀正剛、内藤耕造、大音祖瑛、深谷稔彦、加藤恒治、鈴木光彦、塚本幸夫、山下雅則、室殿豊会員。

配偶者の誕生日…三ツ松祐子（芳隆）、羽田孝子（育哉）、加藤多津枝（哲也）、下谷裕子（敏朗）、出口うつみ（達也）様。

結婚記念日…石原鈞、坂茂、太田保、大音祖瑛、堀正剛、盛田豊一、前田孝司、杉浦世志朗、内藤正、太田宗一郎、佐久間正人、加藤真治、酒部正博、兵藤文男、横山宜幸、女鹿晋輔、渡部雅之、南健、深谷嘉英、深谷稔彦会員。

10月度入会記念日…市川裕士、大竹憲治、吉原孝彦会員。

「音楽さまざま」

講師 加藤 典子 様

ロータリーソングについて

【生い立ち】

シカゴにロータリークラブが出来て、その草創期の2年間は、会員が2派に分かれ、ロータリーは奉仕にこそ目的があるとする奉仕強調派と、ロータリーは親睦・友愛にありとする派とで激しい討論が繰り広げられ、クラブが崩壊寸前になった時、ロータリアンである印刷業のハリー・ラッグルスが、椅子の上に立ち上がって「諸君！歌を歌おうではないか」と呼び掛けたのがこのソングの始まりと言われております。歌によってトゲトゲした雰囲気を変えようとした訳であり、以来、和やかな会合が続けられることになった、と言うエピソードがあります。

ところで、日本にロータリーが誕生して以来、各クラブで歌われていたソングは、実は英語の歌詞をレコード伴奏で歌う、言わば“借物の衣装でのソング”でありましたが、この日本版ソングが制定された後は、邦訳または会員から募集した日本語の歌詞と曲がロータリーソングとして定着するようになったと言うソングの歴史があります。その他お馴染みの「我等の生業」や「日も風も星も」なども同じような経緯によるものであります。

ところで、日本にロータリーが誕生して以来、各クラブで歌われていたソングは、実は英語の歌詞をレコード伴奏で歌う、言わば“借物の衣装でのソング”でありましたが、この日本版ソングが制定された後は、邦訳または会員から募集した日本語の歌詞と曲がロータリーソングとして定着するようになったと言うソングの歴史があります。その他お馴染みの「我等の生業」や「日も風も星も」なども同じような経緯によるものであります。

【私たちのクラブの現状】

私たちの刈谷クラブでは、毎年幹事と会場委員会とが打ち合せて、各地のクラブやロータリーのイベントで比較的親しまれ歌われている代表的なソングを選び、国歌「君が代」と会員の誕生日を祝う「Birth-Day Song」を含め、毎週のソングの内容を決め、例会の冒頭で全員が大きな声で歌っています。

○ ショパン 1810～1849

ポーランドが3分割された時代

20才までワルシャワで生活

ショパンの遺体はパリのピエールラシェーズの墓地
心臓だけはワルシャワの十字架教会に

○ モニユウシュコ 1819～1872

ポーランドロマン主義の代表者

ショパンが国外で活躍しピアノでポーランドの魂を
歌いモニユウシュコの像は国内で農民や市民を力付
け、慰め楽しませる為のオペラやその他の音楽を書
き続けた。



渡部 雅之 会員